

# 大橋1-2地区 がけ崩れ対策事業

政策1 災害レジリエンスNo.1の実現  
施策3：防災インフラの整備（中長期レジリエンス戦略）

## 事業概要

- 所在地：藤岡市坂原
- 地区名：大橋1-2地区
- 事業内容：崩壊土砂防護柵工、法枠工
- 全体事業費：約1億円
- 事業期間：令和元年度～令和4年度（4年間）
- 保全対象：避難所 1箇所  
人家 2戸（うち特別警戒区域内1戸）  
国道

崩壊土砂防護柵とは、  
斜面から崩れ落ちる土砂を、鋼杭とフェンスで受け止め、  
被害を防止するものです。

## どのような目的を達成するための事業か

・土砂災害リスクを軽減するため

防護柵を  
つくります

地  
元  
の  
声

・がけ崩れによる被害が不安なため、対策をしてほしい。（近隣住民）

成果を示す項目	実施前	実施後（目標）
保全される避難所	0箇所	1箇所
保全される人家	0戸	2戸

### 実施前

- ◆斜面が急であるため、大雨等でがけ崩れが発生するおそれがあります。

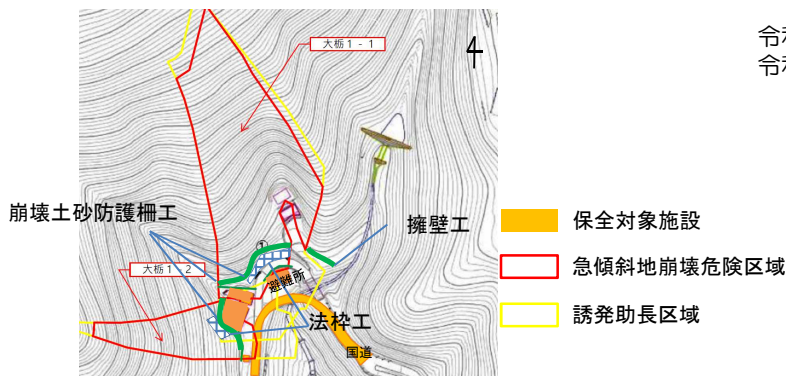


### 実施後

- ◆防護柵をつくることにより、落石や崩落した土砂を受け止め、がけ崩れによる被害のリスクを軽減します。



## 事業の進捗状況（R4年3月現在）



### 今、何をしているか

令和3年度は、用地買収及び法枠工事に着手しました。  
令和4年度は、引き続き工事を推進します。



### 事業のすすみ具合

事業開始 ● ..... ● 事業完了